



News Release

報道関係者各位

2006年8月18日
中間法人 知的財産教育協会

2006年第2回知的財産検定 検定実施結果公表

2級科目試験の受検者数が増加。研究開発・エンジニア職の注目が顕著に

中間法人 知的財産教育協会（東京都港区、代表理事：棚橋祐治）は、「2006年第2回知的財産検定（7月9日（日）実施、後援：日本弁理士会）」の実施結果を公表しました。

2級科目試験受検者数が増加。研究開発・エンジニア職の注目が顕著

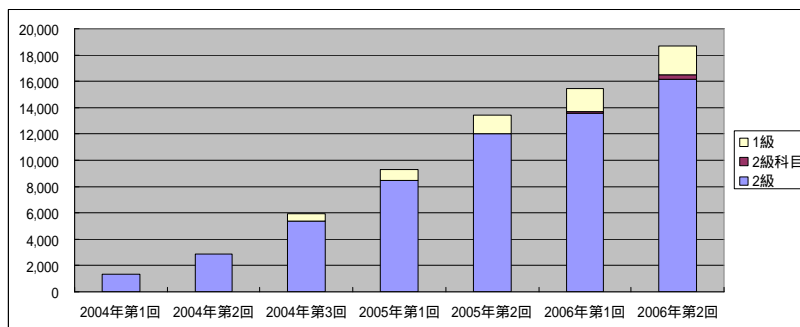
知的財産検定は、これまで企業の知的財産部門を筆頭に、法務部門、研究開発・エンジニア部門者を中心に多くの方に受検されてきました。2006年第1回に新たに導入した2級科目試験[2級(特許)]は、2回目である今回の実施で、受検者数が前回比で約1.9倍に増加。うち約4割の受検者が、「研究開発・エンジニア」職に携わる方であり、この2級科目試験が「知的財産知識の中でも自身の業務分野に関連の深い知識を身につける手段として有効である」として活用されたことが明らかとなりました。

団体受検を毎年実施する企業・大学が増加中

また、2級を中心にすべての実施級で団体受検を実施する企業・大学は回を追うごとに増加。「社員のスキルアップのため、知財部員全員の受検を義務付けている」(大手メーカー)といった活用の声も届いており、自社内社員のスキルアップ手段、人事考課の参考として、また学生の知識到達度の確認手段として知的財産検定を毎年団体受検する企業・大学が増加しています。

【2006年第2回 検定実施結果】

2004年第1回～2006年第2回までの申込者数累計





2006年 第2回 合格者数・合格率			
	1級	2級	2級科目試験[2級(特許)]
合格者数 / 受検者数	18 / 371人	927 / 2,285人	136 / 219人
合格率	4.9%	40.6%	62.1%

1級合格者は認定者のみ(評価者は含まない)

2006年 第2回 申込者の属性(職業)			
	1級	2級	2級科目試験[2級(特許)]
知財	61.6%	22.3%	14.1%
法務	1.2%	2.3%	0.8%
研究開発・エンジニア	15.0%	20.4%	39.8%
プロジェクト・マネジメント	1.2%	2.3%	1.7%
営業	0.7%	4.4%	3.7%
企画	2.5%	4.0%	4.6%
人事・教育	0.7%	0.7%	0.4%
制作	0.2%	0.7%	0.8%
法律事務所(弁護士等)	0.0%	0.2%	0.4%
法律事務所(弁理士等)	1.0%	1.4%	0.8%
学生	3.5%	17.7%	17.4%
その他	9.7%	16.0%	11.2%
不明	2.5%	7.7%	4.1%

2006年 第2回 団体受検団体数・人数				
	1級	2級	2級科目試験[2級(特許)]	合計
団体数	10	31	3	44
人数	77	573	57	707
最多人数	34	160	22	

<2006年 第2回 の主な団体受検企業・大学> 50音順

味の素株式会社、石川島播磨重工業株式会社、FDK株式会社、エリエールペーパーテック株式会社、大阪工業大学、大宮製紙株式会社、キヤノン株式会社、京セラ株式会社、コクヨビジネスサービス株式会社、国立大学法人名古屋工業大学、四国大学、シャープ株式会社、住友電工知財テクノセンター株式会社、JUK株式会社、セイコーエプソン株式会社、積水化学工業株式会社、ダイオールペーパーコンバーティング株式会社、大日本スクリーン製造株式会社、TDK株式会社、東京電力株式会社、バイオニア株式会社、日立コンピュータ機器株式会社、扶桑化学工業株式会社、ホーユー株式会社、株式会社松下電工知的財産センター、三菱マテリアル株式会社 ほか多数。

2006年 第2回 の詳細な実施データはこちら <http://www.ip-edu.org/exam/data/kekka060709.pdf>

当協会では、知的財産に関する知識の普及と啓蒙を活動趣旨としております。本検定がより多くの方に活用され、国が推進している知財人材育成によりいっそう貢献できるものになるよう努めてまいります。

【本件に関するお問い合わせ】

知的財産教育協会 検定運営事務局 広報担当 :安場(やすば)

E-mail: support@ip-edu.org TEL: 03-3438-2147 FAX: 03-3438-2148

知的財産検定 URL: <http://www.ip-edu.org/exam/index.html>